

学類共通(専門基礎)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
CB11051	教育インターンシップ基礎論	1	1.0	2	春AB	月5	田中 怜, 教育学類長, 太田 知彩, 古田 雄一	この授業では、教育インターンシップ実践演習において実際に教育現場を訪問することに先立ち、どのような教育現場があるのか、そこではどのような人たちが働いているのか、さらには、どんな人たちはどのような教育活動を展開しているのかを、調べ学習やゲストの講話を通して理解することを目的とする。	教育学類生に限る 実務経験教員。対面 ※必修科目
CB11062	教育インターンシップ実践演習	2	1.0	2	春C夏季休業中 秋ABC	応談	田中 怜, 教育学類長, 川上 若奈, 太田 知彩, 古田 雄一	この授業では、学校教育現場或いは地域教育現場のいずれか一方の教育現場を選び、主として開講期間中に合計で2日間程度、実際にその教育現場を訪問し、当該教育現場においてどのような教育活動が展開されているかを観察することを目的とする。	教育学類生に限る 実務経験教員。対面 ※必修科目
CB11081	教育基礎論	1	2.0	1	春BC	金5,6	平井 悠介, 田中 マリア, 京免 徹雄	「教育問題」を講義の入り口に据え、教育学がそれをどのように扱っているのかを講ずる。日常を学問的な視点から捉え直す機会を与える。	教育学類学生は「学校の経営・制度・社会」と併せて受講すること。 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型) ※必修科目
CB11091	学校の経営・制度・社会	1	2.0	1	秋AB	金5,6	遠藤 優介, 小松 孝太郎, 古田 雄一	教育の思想と理論、教育実践と方法、教育の制度と経営、人間形成と環境・文化の基礎的知識について概説する。	教育学類学生は「教育基礎論」と併せて受講すること。 専門導入科目(事前登録対象)。オンライン(オンデマンド型) ※必修科目
CB11101	国際教育協力論	1	2.0	2・3	春AB	水5,6	江藤 双恵, 名畑目 真吾, 金 玟辰, 太田 知彩	1ヵ月ほどのタイへの派遣(日本語教員の補助)を目的として、そのための講義を行う。国際教育協力の知識と考え方を習得するとともに、タイでの日本語補助教員としてのボランティア活動ができる資質を養う。 国際教育協力のあり方を概観し、ボランティア活動をするためのタイの社会、文化、教育について学ぶ。タイ語とタイにおける日本語指導について学ぶ。過去にタイへ派遣された学生たちの体験談を聞き、モチベーションを高めるとともに引き継ぎをおこなう。国際協力実習でタイにおける実習を行うためには、この講義の履修が条件である。実習においては、基本的な社会ルールとマナーを守ること、および実習校で受けた助言をよく理解し、省察することが求められる。これらの点についても、この授業を受講する時点から意識すること。また、履修希望者は、水曜日第5時限の第1回の授業に必ず参加すること。その他、授業中の指示に従うこと。	キーワード:タイ語、タイ文化、タイの社会と教育、日本語教育、教育実践、ボランティア、国際協力 G科目。対面 タイにおける実習を行うためには、この講義(春学期AB、水曜日5・6時限)の履修が条件である。4年生の履修は原則として認めない。なお、タイの情勢や感染症の拡大状況等によって、実習の中止や予定変更があり得ることを理解して受講すること。タイにおける実習は教育学類生・人間学群生が優先であり、教職課程の履修が条件となる。
CB11103	国際教育協力実習	3	2.0	2・3	夏季休業中 秋C	集中	金 玟辰, 名畑目 真吾, 太田 知彩	タイにおいて日本語の補助教師として活動する。なお、旅費は実費を受講者が負担する。8~9月、11~12月、2月~3月を目標にそれぞれ1~2名前後が実習を行う。派遣先により、教える対象は高校生もしくは大学生となる。タイでの日本語補助教員としてのボランティア活動を体験し、国際的な視野を広げるとともに異文化理解、人間尊重の精神などを習得する。 ・はじめの1週間 タイでの現地教員によるオリエンテーション、ホームステイ先との交流 ・約2~3週間 主に高校生を対象として、タイの大学の附属高校などで日本語授業の補助教師としてのボランティア活動。指導内容は、日本語の発音、書き方、会話、文化、習慣など多岐にわたるが、現地での進み具合により担当教員の指示に従う。 タイでの授業の取り組み方などを総合して評価する。 他の授業を休んで参加することにもなるので、関係の先生と十分に話し合うこと。人数の制限があるので、希望の期間に実習が行えないこともある。独学でもタイ語の習得をすすめる。実習においては、基本的な社会ルールとマナーを守ること。実習校で受けた助言をよく理解し、省察すること。	キーワード:タイ、学校、実習 G科目。対面 国際教育協力論の単位を修得していることを条件とする。人数を制限する。事前実習申込を行った者のみ。教育学類生、人間学群学生を優先する。教職課程の履修が条件となる。4年生の履修は原則として認めない。
CB11137	教育学研究法A	7	2.0	2	春AB	月3,4	徳永 智子, タスタンベコワ クアニン, 國分 麻里, 濱田 博文	前半の1/2では、論文の構成、文献の扱い、プレゼンの作法(練習を含む)など基本的な研究入門を扱う。後半の1/2では、分かりやすい教育学に関する論文(英文を含む)を題材に、論文の目的、展開、構成、結論の書き方について学ぶ。	教育学類生に限る。 実務経験教員。対面 ※必修科目
CB11147	教育学研究法B	7	2.0	2	秋AB	月3,4	山本 容子, 京免 徹雄, 川上 若奈, 太田 知彩	原理、思想、歴史、学校研究、政策研究、国際比較、教科教育など、教育学のいずれかの分野または複数について扱う。担当教員が、自分の研究や最近の研究成果を題材に、どのように研究方法を活用しているかを解説し、その後、実際に受講者が調査や文献検討を行い、研究方法の活用力を習得する。	教育学類生に限る。 実務経験教員。対面 ※必修科目

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
CB11151	教育学実践演習	1	1.0	3	通年	随時	教育学類全教員、教育学類長	教育実践に関する演習を通して、教育事象の総合的な理解を図るとともに、教育研究の基礎を学ぶ。卒業研究指導につながる、教員と学生の指導関係を構築する。	教育学類生に限る 実務経験教員。対面 ※必修科目

学類共通(専門)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
CB21918	卒業研究	8	6.0	4	通年	随時	教育学類全教員、教育学類長	年2回の卒業研究指導会(構想発表会と中間発表会)で発表し、そこでの指導を踏まえて、4年間の学習の成果を「卒業論文」としてまとめる。	教育学類生に限る 実務経験教員。対面 ※必修科目
CB21928	卒業研究	8	6.0	4	春学期	随時	教育学類全教員、教育学類長	年2回の卒業研究指導会(構想発表会と中間発表会)で発表し、そこでの指導を踏まえて、4年間の学習の成果を「卒業論文」としてまとめる。	教育学類生に限る 実務経験教員。対面 ※必修科目 9月卒業 予定の学生のみ対象

人間形成系列(専門)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
CB22011	教育哲学	1	2.0	2	春AB	火1,2	平井 悠介	個性の育成と社会性の育成をはじめとした、教育を取り巻く価値の二項対立に注目しながら、現代の教育に関わるさまざまな問題と、教育のあり方とを検討していく。その際、現代の教育課題を検討の対象にすえ、近代教育理論・教育思想に課題解決の糸口を求めながら、問題の本質を深く探究していく。	対面
CB22021	日本教育史	1	2.0	2	夏季休業中	集中	平田 諭治	時代状況と関連づけながら、近代以降「教育」に枠づけられる、人間形成の展開・構造・特質を探究する。日本の「学校」の位相を中心に、テキストを用いて通史的に検討・考察する。	対面 3-6限
CB22022	日本教育史演習	2	1.0	3	秋A	集中	平田 諭治	時代状況と関連づけながら、近代以降「教育」に枠づけられる、人間形成の展開・構造・特質を探究する。日本の「学校」の位相を中心に、専門的な論文や資料を用いて検討・考察する。	西暦奇数年度開講。 オンライン(同時双方 向型)
CB22031	外国教育史	1	2.0	2				古代ギリシア・ローマから20世紀に至るまでの教育の思想と実践の変化をヨーロッパの歴史の中で位置づけ、教育と社会・文化の相互関連に注目して講義する。	2025年度開講せず。
CB22041	道徳教育論	1	2.0	2				シュタイナー教育における人間形成 シュタイナー教育およびその道徳教育について、その基盤となっている人間観や社会観から読み解くことにより、心理主義化する現代の学校教育や道徳教育の問題点を指摘し、その解決策を模索する。	2025年度開講せず。
CB22042	道徳教育論演習	2	1.0	3				道徳教育の諸理論について検討するとともに、その教材を開発する。	2025年度開講せず。
CB22051	比較道徳教育論	1	2.0	2				本科目は、諸外国の道徳教育の理論や実践などを知り、それらを日本の道徳教育の理論や実践などと比較することによって、各々の道徳教育の特質に対する理解を深めようとするものである。また、そのような学習を通して、多様な道徳教育の在り方やその可能性についても考える。	西暦偶数年度開講。 対面
CB22052	比較道徳教育論演習	2	1.0	3	秋C	火3,4	川上 若奈	「道徳教育」を「人間形成」という広い視野からとらえ直し、国内外・学校内外問わず、様々な人間形成の在り方を比較することによって、現在、日本の道徳教育の特質や問題点に関する理解を深める。原則として、連続コマで開催する。具体的には、1コマ目で個人ないしグループで関心のあるテーマをひとつ決めて、それを道徳教育との関連においてまとめ、発表してもらう。そして、その発表内容を踏まえた討議を2コマ目で行う。	西暦奇数年度開講。 対面(オンライン併用 型)
CB22071	教育思想論	1	2.0	2	春C	集中	田中 マリア	本科目は、「教育とは何か」という根源的な問いをはじめ、現代に生きる我々が日ごろ、無自覚・無意識的に自明の理として前提としてしまっている教育の概念や考え方などについて、それらを改めて相対化し、問い直してみようとするものである。具体的には「教育」を広く「人間形成」という観点からとらえ直したうえで、いくつかの代表的な教育思想をとりあげ、そこで問われている諸々の論点について考察を進めていく。	西暦奇数年度開講。 対面
CB22081	キャリア教育論	1	2.0	2	春AB秋AB	火6	藤田 晃之	キャリア教育に先行して実践されてきた職業指導・進路指導の歴史的展開と理論的背景、キャリア教育提唱後の推進施策及び学校における諸実践の特質と課題に関する講義を通して、キャリア教育についての理解を深め、今後の在り方を探る。	実務経験教員。対面
CB22112	教育哲学演習	2	1.0	3	秋AB	火3	平井 悠介	個性の伸張(個人の自由の拡大)と社会性の育成(社会の維持・発展を担う市民の育成)という、対立的要素を含んだ二つの教育目的をいかに両立させるか、という近代教育が抱えてきた課題について、現代の教育に関わるさまざまな問題を取り上げながら、考察していく。受講生各自が、関心のあるテーマから問題を見つけ、その問題を自ら、もしくは協働して、さまざまな側面から考えていく演習を行う。	対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
CB22122	キャリア教育論演習	2	1.0	3	春AB	月3	藤田 晃之	日本を含め、世界の多くの国におけるキャリア教育(及び類似の教育実践)を支える基礎理論は、ドナルド・E・スーパーをはじめとしたアメリカ合衆国(以下、アメリカ)の研究者らによって構築されたものである。では、当のアメリカの学校では、どのようなキャリア教育が行われているのだろうか。本演習の前半ではアメリカの学校教育について日本語で書かれた文献を、後半ではアメリカの教育関係者向けに書かれた英語の文献を読みながら、アメリカにおけるキャリア教育実践の特質と課題を探る。	原則として、前年度までにキャリア教育論を履修し、単位を取得した学生のみが履修できる。 実務経験教員 対面
CB22132	外国教育史演習	2	1.0	3				西洋教育史および教育思想史に関する古典および研究書(論文)の読解を中心に授業を進め、相互討議のなかで問題意識と歴史認識を深めていく。	2025年度開講せず。
CB22141	アジア教育史	1	2.0	2	春C 秋C	木3,4 集中	國分 麻里	春学期は、朝鮮教育史を中心とする講義および文献の購読を通して、基礎的な研究成果を学ぶ。秋学期はアジア教育史に関する文献の購読および報告を通して、アジアの教育史に関する理解を深める。	実務経験教員 対面
CB22142	アジア教育史演習	2	1.0	3	秋C	集中	國分 麻里	韓国において朝鮮教育史に関する2泊3日の巡検を行なう。近世の科挙制度に関する建物や、近代教育史の史資料や当時の状況などを自分の目で確かめ、考えることが目的である。	※詳細については担当教員に確認すること。 実務経験教員 対面
CB22172	教育思想論演習	2	1.0	3				本科目は、「教育とは何か」という根源的な問いをはじめ、現代に生きる我々が日ごと、無自覚・無意識的に自明の理として前提としまっている教育の概念や考え方などについて、それらを改めて相対化し、問い直してみようとするものである。具体的には「教育」を広く「人間形成」という観点からとらえ直したうえで、代表的な教育思想家たちの論を手掛かりに、そこで問われている諸々の論点について考察を深めていく。共通の著書を輪読するか、受講者による任意の思想・書籍について討議するか、初回の授業で参加者と相談しながら決定する。	「教育思想論」を履修していない者でも参加可。 西暦偶数年度開講。 対面

学校教育開発系列(専門)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
CB23011	教育課程論	1	2.0	2	秋AB	金1,2	田中 怜	教育課程とは、学校において教え・学ばれる意図的に組織された教育内容の総体を指す。その内容は普遍(不変)的ではないため、本来であれば時代や場所によって多様に編まれうる。しかし学校教育を通して染みついた被教育経験は、しばしばそのことを忘却の彼方に追いやってしまう。そこで本講義は受講者の被教育経験を手掛かりにしつつも、それをカリキュラム研究の眼で反省的・多視点的に捉え直していく。特に初等教育段階の教育課程を対象に据え、受講者が慣れ親しんだはずの教育内容を異化(Verfremdung)し学びほぐす(Umlernen)ことが目指される。	対面
CB23021	学習指導論	1	2.0	2	秋AB	木1,2	樋口 直宏	授業を構成する要素や、主要な教授法と形態等について研究しながら、教育方法の基礎理論について講義する。具体的には、小学校の実践例を中心に取り上げながら、授業の設計や教材、教育機器、指導技術や学習形態等について考える。	対面
CB23031	教育工学	1	2.0	2				教育工学的視点から授業設計を行うために必要な基礎的知識を習得する。そのために、各種の学力調査や教育政策の動向などを踏まえ、最新の授業方法と情報技術の活用について考察する。また、これらの技術を活用した教材制作や授業方法のプレゼンテーションなどの発表を行う。	社会教育主事 学芸員 西暦偶数年度開講。 対面 2-6限
CB23041	視聴覚教育論	1	2.0	2	夏季休業中	集中	森下 孟	視聴覚教育が果たす役割および視聴覚教材の構成とその運用について文献と最近の話題から検討する。	社会教育主事 学芸員 西暦奇数年度開講。 8/9-8/12 対面 2-6限
CB23051	学習情報処理論	1	2.0	2	秋AB	金1,2	樋口 直宏	学習指導および授業をとりまく諸条件のうち、ICT教育、授業分析、教育評価を中心に扱う。ICT教育については、教具・教材ソフト・メディアリテラシー・情報モラル教育等を、授業分析については、定量的および質的分析方法を、教育評価については、学力に関する理論、学力調査の動向、および教育評価の方法を中心に考察する。	社会教育主事 学芸員 西暦奇数年度開講。 対面
CB23071	社会認識教育論	1	2.0	2	春AB秋AB	火1	唐木 清志	学校教育で展開されている社会認識を高めるための教育について、その理論と方法について概説する。具体的には、サービス・ラーニング、多文化教育、まちづくり学習、主権者教育、人権教育などを取り上げる予定である。	対面
CB23091	数学教育論	1	2.0	2	春AB秋AB	火2	清水 美憲	数学教育の新教育課程の目標と内容、数学の教授・学習、学力評価、教材開発等について、最新の話題を取り入れながら多面的に検討する。	小学校(教科又は教職に関する科目/選択必修) 対面
CB23101	科学教育論	1	2.0	2	秋AB	木3,4	小松 孝太郎	算数・数学教育やICT活用教育の立場から科学教育を捉えた上で、それらの教授・学習や教材開発等について検討する。	対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
CB23121	児童文学論	1	2.0	2	春AB秋AB	水2	勝田 光	春学期は、廣野氏の『批評理論入門』をテキストにして文学作品を論じる方法について学ぶ。秋学期は、受講生各自が選択した児童文学作品について、自ら設定した課題についての検討結果を報告し、参加者全員の討議を経たうえで論文をまとめる。	西暦奇数年度開講。 対面
CB23131	理科教育論	1	2.0	2	秋C	集中	遠藤 優介	教科「理科」の成立・発展過程、理科教育の目的・目標、諸外国における科学(理科)教育、理科の教授・学習と科学論、教材開発等を中心に取上げ、最新の教育動向を踏まえながら、現代理科教育の展開と課題について学ぶ。	1/24-25, 1/31, 2/1 対面 ※2020年度までの「科学教育論(CB23101)」を履修済みの者については、履修を認めない。2-6限
CB23151	数学教育史	1	2.0	2	春ABC	集中		数学教育の発展や歴史的展開を概観する。日本の数学教育および海外の動向について、英文講読や調査等、適宜、受講者による課題発表を含める。	西暦奇数年度開講。 対面
CB23172	カリキュラム開発演習	2	2.0	3	秋AB	木1,2	田中 怜	本演習ではカリキュラム開発についてカリキュラム研究の視点から発展的な理解を得るため、関連文献の精読を通じた発表と議論を行う。	対面
CB23222	学習指導論演習	2	1.0	3	春AB	月4	樋口 直宏	学習指導および教育方法の諸問題について、受講者の発表をもとに討論を行う。基本文献の講読および授業の実践についても学び、受講生の問題関心を深める。	対面
CB23242	児童文学論演習	2	1.0	3				リアン・スミスの『児童文学論』をテキストにして、良い児童文学の基準、各ジャンルの代表的な作品を学ぶ。各ジャンルの児童文学作品について、最近出版されたものを積極的に読むことを期待する。なお、取り上げるジャンルは、受講生の興味・関心により変更する。	西暦偶数年度開講。 対面
CB23252	数学教育論演習	2	1.0	3	春AB	木3	清水 美恵	数学教科書、国内外の学力調査問題の分析及び討議を通して、数学教育のカリキュラム、授業、学力評価、教材開発等に関する理解を深める。	対面
CB23271	特別活動論	1	2.0	2	春AB秋AB	月6	京免 徹雄	特別活動(学級・ホームルーム活動、児童会・生徒会活動、学校行事、クラブ活動)は、様々な集団活動に自主的・実践的に取り組み、互いのよさや可能性を發揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」のための資質・能力を培う取組です。近年は、社会情動(非認知)的スキルの育成に有効だとして海外からも注目されていますが、その特質はどこにあるのでしょうか。本授業では、特別活動の歴史、思想、理論について「集団」や「自治」といった視点から考察した上で、それらがどのように実践に反映されているか、検討していきます。授業は、講義・資料読解・映像視聴などの内的活動と、発表・ディスカッションなどの外的活動をペアにして進めていきます。前半は、学級・ホームルーム活動に着目して、合意形成および意思決定の機能について理解を深めます。後半は児童会・生徒会活動および学校行事に焦点を当て、子どもによる自治(的)活動の可能性について追及します。また、特別活動がキャリア教育やシニズンシップ教育にどのように貢献しうるかについても検討します。	対面
CB23272	特別活動論演習	2	1.0	3	春AB	火2	京免 徹雄	特別活動(学級・ホームルーム活動、児童会・生徒会活動、学校行事、クラブ活動)は、様々な集団活動に自主的・実践的に取り組み、互いのよさや可能性を發揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、「人間関係形成」「社会参画」「自己実現」のための資質・能力を培う取組です。日本型教育モデル“TOKKATSU”として、近年は海外からも注目されていますが、一方で理論やエビデンスを十分に活用しないまま、経験則(教師の暗黙知)で実践されているという弱点も抱えています。本授業では、日本特別活動学会の学会誌である『日本特別活動学会紀要』に掲載された論文を精読することで、人文・社会科学の観点から特別活動を考察し、その特質および教育効果のあるカリキュラム、実践、評価について探求していきます。具体的には、各回のテーマに沿った形で、毎回2本の研究論文について担当者を決めて発表し、ディスカッションを行います(受講者の人数によって、扱う論文の本数は変更する可能性があります)。	対面
CB23282	海外授業研究演習	2	1.0	2・3				教師に限らず英語で仕事をすることが普遍的に求められる時代です。本授業では、日本の授業研究として知られる授業研究の方法を、小学校低学年の算数教材を通して英語で学びます。また、実際に海外実習する場合も含めて、様々な教科で求められる授業づくり方法を英語で習得します。	2025年度開講せず。 G科目。対面
CB23283	海外授業研究実習	3	1.0	2・3				東南アジアの関係大学で1か月間の実習を行います。	海外授業研究演習(CB23282)を履修済みの者に限る。英語で授業。2025年度開講せず。G科目。対面
CB23321	生徒・進路指導論	1	2.0	3	夏季休業中 秋C	集中 火1,2	大谷 奨, 花屋 哲郎	小学校教員として、生徒・進路指導を行う上で必要な知識、技能を身に付けることを目的とする。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 8/28, 8/29 詳細後日周知。対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
CB23331	教育相談論	1	2.0	3	夏季休業中	集中	中井 大介	小学校教員として、教育相談を行う上で必要な知識、技能を身に付けることを目的とする。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 2-6限 9/9-10.9/16-17 詳細後日周知。対面
CB23381	初等特別支援教育	1	1.0	3	秋AB	金2	宮本 昌子, 宮内久絵, 徳永 智子, 飯村 大智, 小泉 愛美, 石塚 祐香, 丹治 敬之, 林 小百合, 藤本 啓寛	小学校教員として、特別支援教育を行う上で必要な知識・技能を身に付けることを目的とする。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る オンライン(オンデマンド型)
CB23391	初等総合的な学習の時間の指導法	1	1.0	3	夏季休業中	集中	粕谷 昌良, 盛山 隆雄	本授業では、小学校における総合的な学習の時間の意義、目標、指導内容について理解を深めるために、講義と総合的な学習の時間の諸活動を通して教材研究及び指導法の演習を行う。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 1-5限 8/30, 8/31 実務経験教員。対面
CB23401	教育心理学	1	1.0	1	春季休業中	集中	大六 一志	通常の学級にいる、特別な教育的ニーズのある子(特別支援の必要な子、発達障害のある子、不健全な養育を受けている子、日本語ネイティブではない子など)について、彼らの行動に対する理解の仕方を説明するとともに、通常の学級でできること、通常の学級でやるべきことを解説する。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る/ 新課程科目 2/27, 2/28 詳細後日周知。対面 1-5限
CB23431	教職論	1	2.0	1	春AB秋AB	金4	朝倉 雅史	教職の意義、教員の役割、職務内容について、原理論的アプローチ、制度論的アプローチ、社会論的アプローチという三つの視角から概説する。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 対面
CB23441	日本史概論	1	1.0	1・2				歴史学習とは異なる歴史学としての日本史について、その基本的な枠組みや学問的特徴を理解する。論争史に目配せをしながら、古代から近現代までの時代像や、歴史上の画期について理解することを目標とする。	原則として、教員免許状取得予定者に限る。 西暦偶数年度開講。 対面 2-6限
CB23451	地理学概論	1	1.0	1・2	秋C	集中	井田 仁康	人文地理学と自然地理学の両面にわたる系統地理学を中心とした講義。地形学、気候学、経済地理学、都市地理学、文化地理学を扱う。なお、高等学校で「地理」を履修したか否かに関わらず、科学としての地理学を学ぶため、地理の知識(地名や物産の知識など)は重視しない。	原則として、教員免許状取得予定者に限る。 西暦奇数年度開講。 対面 2-6限
CB23461	地誌概論	1	1.0	1・2				各地域の地理的事象を総合的に把握し、その地域の特徴を理解するのが地誌である。地域の理解は、そこに住む人間の理解にもつながる。人文的現象と自然的現象との関わりあい、地域という枠組みで解明していく。日本および世界各地の地誌を探究する。	原則として、教員免許状取得予定者に限る。 西暦偶数年度開講。 対面 1-5限
CB23471	社会学概論	1	1.0	1・2				人間は社会によって作られ、また新たな社会を作り出していく存在である。社会学とは社会の記述と分析を通して、新たな社会を構想する学問である。本講では社会学の基本的な考え方やものの見方を提示し、具体的な事例を考察することによって私たちが生きる現代社会への理解を深める。	原則として、教員免許状取得予定者に限る。 西暦偶数年度開講。 対面
CB23481	心理学概論	1	1.0	1・2	夏季休業中	集中	中井 大介	心理学は、心と行動の学問であり、科学的な手法によって研究される。本講義では、心理学の基本的な概念、理論、研究方法について概観する。心理学の知見は教育の分野で多岐にわたり活用されている。心理学がどのように人間の行動や思考を探索してきたか、またどのように教育現場に応用できるかを学ぶ。特に、教育心理学や発達心理学のトピックを深く掘り下げ、教育現場で生じる課題に心理学的な視点からアプローチする方法を具体的な事例を交えて考察する。授業では、講義形式に加えて、グループディスカッションやケーススタディを通じて理解を深める機会を提供する。	原則として、教員免許状取得予定者に限る。 西暦奇数年度開講。 8/9-8/10 対面 2-6限
CB23491	哲学概論	1	1.0	1・2	秋AB	火5	平井 悠介	教師として子どもをいかに教えるかを考えていく前提として、教育の主体と客体である人間とはそもそもどのような存在であるかを理解する必要がある。古代から現在に至るまで、人間のあり方を探究してきた哲学者の思想をたどりながら、個としての人間存在、人間と社会、人間と超越について、講義および議論を通じて探究していく。	原則として、教員免許状取得予定者に限る。 西暦奇数年度開講。 対面
CB23501	初等教科教育法(国語)	1	2.0	2	春AB	土5,6	長田 友紀, 青山 由紀, 白坂 洋一, 弥延 浩史	小学校教員として、国語の授業を行う上で必要な知識、技能を身に付けることを目的とする。具体的な教材について授業ができるようになる。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 実務経験教員。対面
CB23511	初等教科教育法(社会)	1	2.0	2	春AB	土3,4	唐木 清志, 由井 園健, 粕谷 昌良	第一に、市民を育成し、社会のよき形成者を育てる為に行われてきた社会科教育の経緯をたどり、社会科教育の本質的課題を捉える。第二に、現在行われている初等社会科教育の現状を捉え、その実践について理解する。第三に、初等社会科教育の実践をどのように作っていくべきかの考え、教材開発、授業設計、実践、振り返りの過程を体験し、実践力を養う。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 実務経験教員。対面
CB23521	初等教科教育法(算数)	1	2.0	3	春AB	土1,2	蒔苗 直道, 盛山 隆雄, 中田 寿幸	本授業では、小学校における算数科教育の意義、目標、指導内容について理解を深めるために、講義と算数科教育の諸活動を通して教材研究及び指導法の演習を行う。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 実務経験教員。対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
CB23531	初等教科教育法(理科)	1	2.0	3	春AB	土3,4	山本 容子, 鷲見 辰美, 辻 健	小学校理科の目標及び内容についてのポイントを理解し、物質・エネルギーにかかわるA区分及び生命・地球にかかわるB区分をそれぞれの実験法や用具、観察法や観察手続きなどを、実際の授業のプロセスに合わせて体験し、理科教育における多様な観察法・指導技術とその授業構想や指導案の作成等の知識と技能を習得する。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 実務経験教員。対面
CB23541	初等教科教育法(生活)	1	2.0	2	秋AB	土3,4	遠藤 優介, 粕谷 昌良	本授業では、小学校における生活科教育の意義、目標、指導内容について理解を深めるために、講義と生活科教育の諸活動を通して教材研究及び指導法の演習を行う。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 実務経験教員。対面
CB23551	初等教科教育法(音楽)	1	2.0	2	春AB	土1,2	高倉 弘光, 平野 次郎, 笠原 壮史	本授業では、小学校における音楽科教育の意義、目標、指導内容について理解を深めるために、講義と音楽科教育の諸活動(表現・鑑賞)を通して教材研究および指導法の演習を行う。音楽科における「表現」領域の内容は、歌唱・器楽・音楽づくりに分けられるが、これらを更に具体的な活動に分けて演習を行う。「鑑賞」領域については、基本的な考えから具体的な事例を基に指導法を学ぶ。また、「まとめ」として、グループによる口頭模擬授業を行う。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 実務経験教員。対面
CB23561	初等教科教育法(図画工作)	1	2.0	2	秋C	集中	北川 智久, 笠 雷 太	学習指導要領が示す材料を基に造形遊びをする活動、表したいことを絵や立体、工作に表す活動、作品などを鑑賞の活動等の諸領域に関する各学年の題材構築方法と実践方法を理解・研究する。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 1/17, 1/24, 1/31, 2/7 詳細後日周知。実務経験教員。対面
CB23571	初等教科教育法(家庭)	1	2.0	2	春BC	集中	横山 みどり	『学習指導要領解説 家庭編』の内容にも触れながら、家庭科の授業における教師の役割や育み力について、実際の子どもの姿と関連づけながら考えていく。また、調理や被服製作の実習や模擬授業を通して、安全上の配慮や個に応じた指導についても具体的な方法を検討する。さらに、担当教員の長年の小学校における経験(現在を含む)から、今日的な課題(少子高齢化・児童虐待の増加など)の家庭科授業への生かし方について学ぶ。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 6/29, 7/6, 7/20, 7/27 詳細後日周知。実務経験教員。対面
CB23581	初等教科教育法(体育)	1	2.0	2	春C	集中	眞榮里 耕太, 齋藤 直人, 平川 謙	小学校学習指導要領の内容を理解して、各運動領域の内容や授業のあり方について考察する。また、模擬授業を通して体育授業の具体を学ぶとともに、単元計画・指導案の作成について理解し、具体案を作成する。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 7/5, 7/13, 7/19, 7/26 詳細後日周知。実務経験教員。対面
CB23591	初等教科教育法(外国語)	1	2.0	2	夏季休業中	集中	黒木 愛	本授業では、小学校における外国語(英語)教育の意義、目標、指導内容について理解を深めるために、講義と外国語(英語)活動を通して教材研究及び指導法の演習を行う。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 8/18, 8/25, 9/6, 9/20 詳細後日周知。実務経験教員。対面 2-6限
CB23601	初等国語	1	1.0	2	春AB	木6	長田 友紀	小学校国語科の目標や内容を踏まえた上で、国語の基礎的な知識や教養を学ぶ	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 対面
CB23611	初等社会	1	1.0	2	秋C	木5,6	金 玗辰	小学校社会科の学習目的を、学習指導要領などから読み解き、社会科の学習とは何かを明らかにする。そのうえで、学習内容、学習方法、学習プロセスについて考察をすすめ、最終的に社会科を学習する意味を考える。なお、自分の考えなどをまとめるために、随時、レポートなどをかき、受け身の授業だけでなく、自分から考えることを実践させる。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 対面
CB23621	初等算数	1	1.0	2	秋ABC	集中		算数科の領域(「数と計算」「図形」「測定」「変化と関係」「データの活用」)の内容について、研究課題の解決を通して考究する。それぞれの研究課題については、学生による報告やそれに関する討議、数学的な作業を通して理解を深めていく。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 対面
CB23631	初等理科	1	1.0	2	夏季休業中	集中	山本 容子	日本の小学校児童の理科学力の特徴を踏まえ、また小学校学習指導要領の改訂のポイントと内容を学び、小学理科の代表的な実験・観察・教材を実施・検討し、小学校の理科授業づくりに必要な知識と技能を習得する。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 8/21, 8/22 詳細後日周知。実務経験教員。対面 1-5限
CB23641	初等生活	1	1.0	2	夏季休業中	集中	遠藤 優介	小学校生活の教育目標について考察する。指導計画作成の手順の例を説明し、その手順にしたがって班毎に作成した指導案を発表させ、改善案を全員で検討する。受講生に意見を求めたり、指導案の発表なども行う予定である。また、実際にビデオ等で撮影した映像を分析しながら、今後あるべき生活の授業についても検討する。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 9/3, 9/4 詳細後日周知。対面 1-5限
CB23651	初等音楽	1	1.0	2	夏季休業中	集中	笹野 恵理子	小学校音楽科における音楽科教育の意義を理解するとともに、授業を構成するために必要な知識や基礎的な技能等について、実技やワークショップを通じて実践的に学ぶ。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 8/19, 8/20 詳細後日周知。対面
CB23661	初等図画工作	1	1.0	2	夏季休業中	集中	石崎 和宏, 吉田 奈穂子	本授業では、小学校学習指導要領の目標を理解した上で、表現制作を体験し、鑑賞の基礎を学ぶ。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 9/1, 9/2 詳細後日周知。対面
CB23671	初等体育	1	1.0	2	夏季休業中	集中	三田部 勇, 長谷川 悦示, 片岡 千恵	本授業では、小学校学習指導要領の「体育」の目標、内容並びに学習指導論について、発達の段階を踏まえて講義する。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 8/23, 8/24 詳細後日周知。対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
CB23681	初等道德教育論	1	2.0	2	秋AB	土1,2	田中 マリア, 加藤 宣行	本授業では、道德の時間と道德教育の位置づけや意義を明確にし、それを踏まえてどのような道德授業が子どもの心を育てるのかを、実践を通して、そのベースとなる理論を帰納的に明らかにする。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 実務経験教員 対面
CB23691	初等家庭	1	1.0	2	夏季休業中	集中	石島 恵美子	参加型の学習形態を中心として、必要に応じて講義形式により授業をすすめる。生活に関わる科学的現象、社会的現象を理解するために調査研究活動を行い、小学校家庭科の対象領域の全容を理解する。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 2-6時限 9/18, 9/19 詳細後日周知 対面 1-5限
CB23703	教育実習(小学校)	3	5.0	3	春BC	集中	樋口 直宏, 唐木 清志, 長田 友紀, 名畑目 真吾, 小松 孝太郎, 古田 雄一	筑波大学附属小学校において、合計で4週間の教育実習を行う。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 6/23~7/3, 7/4~18 詳細後日周知 対面
CB23711	教職実践演習(小)	1	2.0	4	夏季休業中 秋A	集中	樋口 直宏, 唐木 清志, 長田 友紀, 名畑目 真吾, 小松 孝太郎, 古田 雄一	講義・演習並びに学校現場の見学・訪問を通して、教職課程の他の科目の履修や教職課程外での様々な活動を通して身につけた資質能力が、教員として最小限必要な資質能力として有機的に統合され、形成されているのかを、大学が自らの養成する教員像や到達目標等に照らして最終的に確認するとともに必要な知、技能を改善することとする。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る 9/27, 10/4, 11/4 詳細後日周知 対面
CB23721	初等外国語	1	1.0	2	春AB	木4	名畑目 真吾	英語の音声や文字、言語習得理論など小学校外国語教育に必要な基礎的知識について講義する。また、それらの知識を授業実践において活用できるようにしたり、授業実践に必要な英語力を身につけるためにグループワークや発表などの活動を行う。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る/ 新課程科目 対面 感染症の拡大状況によってはオンライン(オンデマンド)に切り替えることもある。
CB23731	初等特別活動論	1	1.0	3	秋B	集中	京免 徹雄	学校は子どもたちが学ぶ場所であると同時に、生活する場所でもあります。教科において、言語・数量・情報などの基礎的スキルや、それらを活用する思考力・判断力・表現力などを育成するのに対して、教科外活動である特別活動では、集団生活における自治的活動を通して実践力、すなわち人間関係を形成する力や社会に参画する力を身に付け、児童1人1人の自己実現を目指します。特に、21世紀を生き抜くための資質・能力の重要性が指摘される中で、非認知(社会情動的)能力の発達に寄与できる特別活動への期待が高まっています。特別活動の特質は、集団での「生活づくり」を通じて「なすことによって学ぶ」ことにあります。したがって本授業では、児童が自主的・自律的に活動を展開し、集団や社会の形成者になっていけるよう、教員がどのように指導すればよいのかを考えていきます。授業の進め方は、まず小学校における特別活動の4つの領域である学級活動、児童会活動、クラブ活動、学校行事に着目し、その理論、教育目標・内容、指導方法について、講義によって検討します。さらに、実際に特別活動の指導計画を作成し、それを発表・実践・評価していきます。	小学校教諭一種免許状の取得希望者に限る/ 新課程科目 11/30, 12/7 対面 2-6限
CB23741	初等情報通信技術を活用した教育の理論と方法	1	1.0	3	夏季休業中	集中	小松 孝太郎	情報通信技術の活用の意義について基本的な事項を扱った後に、情報通信技術を効果的に活用した学習指導や校務の推進の在り方について考察する。さらに、情報活用能力や情報モラルを育成するための指導法について、初等教育の各教科の特性を考慮しながら検討する。	8/26, 8/27 詳細後日周知 対面 2-6限

教育計画・設計系列(専門)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
CB24011	教育制度論	1	2.0	2	春AB	木1,2	藤井 穂高	今日、さまざまな教育改革が行われているが、ではどのような学校教育が望ましいのか。本講義では、「学校教育制度をつつてみる」という観点から、学校教育を構成する主要な制度的要素を取り上げ、現行制度の根拠とその改革の可能性を検討する。	社会教育主事 対面
CB24012	教育制度論演習	2	1.0	3	春AB	月2	藤井 穂高	教育政策において、「資質・能力」(コンピテンシー)がどのように論じられているのか、国内外の施策を取り上げ、その内容を検討する。	対面
CB24021	学校論	1	2.0	2					社会教育主事。 2025年度開講せず。 対面
CB24022	学校論演習	2	1.0	3					2025年度開講せず。 対面
CB24031	学校経営論	1	2.0	2	春AB秋AB	金2	濱田 博文	近代学校というシステムにおいて「経営」が必要とされるようになったのはなぜか?「学校経営」という概念はこれまでどのように理解されてきたのか、また、捉え直されてきたのか?学校教育が多様で複雑な課題に直面し様々な教育改革が進められる現代において、「学校経営」のあり方をどのように考えればよいのか?—これらの問いを中心に据えて、講義と討議を繰り返しながら進めていく。	対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
CB24032	学校経営論演習	2	1.0	3	春AB	木5	濱田 博文	学校をよりよくしていくとはどういうことか?よりよい学校を創造するうえで「組織」「経営」という概念で括られる諸条件はどのような機能や意味をもつのか?そしてどのようにあるべきであり、実際にはどのようにありうるのか?—これらの問いを中心に据えて、文献読解、受講者自身の調査と発表、討議、そして学校訪問調査などを織り交ぜながら進めていく。	対面
CB24041	教育法制論	1	2.0	2				学校教育と教育行政に関わる法規の概要と改正動向を明らかにし、学校や教育行政にはどのような対応が求められているのか、どのように教育改革が進められようとしているのかを把握する。	社会教育主事。 西暦奇数年度開講。 2025年度開講せず。 対面
CB24051	教育行財政論	1	2.0	2				教育行財政の仕組みと改革動向について、イギリスを比較検討の対象としつつ、日本の教育行財政制度の課題を探る。	社会教育主事。 西暦偶数年度開講。 2025年度開講せず。 対面
CB24052	教育法制・行財政論演習	2	1.0	3				日本の1960年代以降の教育関連の裁判事例を概観した上で、どのような争点が扱われ、近年はどのような特徴が見られるのかを、判例を取り上げて検討する。	2025年度開講せず。 対面
CB24171	比較学校経営論	1	2.0	2				「国際的な視点や比較文化的な観点から、日本の教育はどのような特徴を持つのか」「インクルーシブ教育、多様性を尊重した教育を実現するためにはどのようなシステムの改革が必要か」「ケアする学校とは何か」—今年度はこれらの問いに答えるために、「海外（オーストラリア、北欧など）との比較」を視点として、日本の教育、学校、学級のメリットとデメリット、及び今後のシステム改革の方向性を解説する。秋学期には、グループを基盤とした学習発表の機会を設ける。	興味がある学生はぜひ受講して下さい。共に学びましょう。授業における使用言語は日本語です。 2025年度開講せず。 対面 2-6限
CB24172	比較学校経営論演習	2	1.0	3				諸外国と日本の教育について学ぶ、各国の教育改革、学校経営改革などを検討し、新しい時代の学校と教師の在り方などについて考察する。現在と未来の社会情勢をふまえて、初等中等教育の最新の政策と課題について論ずる。	2025年度開講せず。 対面 2-6限
CB24181	教育行政論	1	2.0	2	春AB秋AB	火5	古田 雄一	本講義では、教育の営みを支える教育行政や教育政策に注目し、現状や課題、あり方について考える。関連する諸テーマを幅広く扱いながら、それらに関する基本的な知識を学ぶとともに、教育行政・政策を捉え、分析する視点を養うことを目指す。講義を中心に、適宜意見交換なども織り交ぜながら進める。	対面
CB24182	教育行政論演習	2	1.0	3	春AB	金4	古田 雄一	近年の教育政策や教育改革の動向を取り上げ、その内容や背景、影響や課題などについて、受講者の発表や討議に基づいて多角的に検討し合い、これからの日本の公教育のあり方について考究する。	対面
CB24191	教師教育論	1	2.0	2	春AB秋AB	月1	朝倉 雅史	教員の養成・採用・研修を連続的に捉える「教師教育」という概念がなぜ誕生したのか、どのように変遷してきたのか。「優れた教師」は偶然の産物ではなく、時代と社会の変化の中でつくりだされてきた。この講義では、教師教育に関わる制度と文化、政策について基本的な知識を学ぶ、そして教育や学校の在り方から教師教育を問うと共に、教師教育の在り方から教育や学校の在り方を問う視点を養う。	対面
CB24192	教師教育論演習	2	1.0	3	秋AB	火2	朝倉 雅史	「優れた教師とは何か」「優れた教師をどのように育てるか」についての情報は、世の中に溢れかえっている。それらは研究の中でどのように語られ、実践現場ではどのように語られているのか?これらの問いを中心に、文献の読解と受講者間の対話、調査を進め、教師教育を取り巻く現状と課題を描き出ししていく。	対面

地域・国際教育系列(専門)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
CB25021	生涯学習論	1	2.0	2	通年	集中	石川 敬史	生涯学習の理論・歴史・現状。現在の生涯学習に通じる考え方が、どのような時代背景から提唱され、普及していったかを、国際的動向を視野に入れて講義する。	学芸員 社会教育主事 対面(オンライン併用型) 2-6限
CB25041	比較教育文化論	1	2.0	2・3				途上国・新興国の教育現状を自分たちが受けてきた教育と比較し、検討する。	社会教育主事。 西暦奇数年度開講。 2025年度開講せず。 対面
CB25042	比較教育文化論演習	2	1.0	2・3				この授業では、比較教育文化論実習の一環として行う外国への8日間の訪問実習に向けて、当該国の教育制度・政策の基礎を学習し、実習活動の準備をする。 2020年度はロシアのモスクワ市立教育大学での実習に向けてロシアの教育制度・政策の基礎を学習する。	比較教育文化論実習に向けた事前学習 2025年度開講せず。 対面 社会教育主事。
CB25043	比較教育文化論実習	3	2.0	2・3				モスクワ等海外への国際実習を通じて、教育や文化の現状を学習するとともに、日本や他国との比較を行い、それぞれの特徴を考察する。	モスクワへの国際実習 2025年度開講せず。 実務経験教員。対面
CB25051	国際教育論	1	2.0	2	秋AB	火3,4	タスタンベコワ クアニシ	この授業では、日本における外国人子どもたちの教育問題を取り上げる。外国人子どもたちの教育保障(教育への権利、親の就学義務)に焦点を当て、関連文献、文部科学省政策文書・統計を解読し、テーマに関連するドキュメンタリーを鑑賞・分析し、討論を行う。	社会教育主事 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
CB25061	教育援助政策論	1	2.0	2				国際開発援助の基礎知識を習得するとともに、途上国の教育の現状・課題を知悉する。次に国際開発援助の伝統的アクターである先進国・国際連合機関・開発金融機関・NGOの教育開発援助の特質を講義する。最後に21世紀になって国際開発援助アクターとして注目される中進国(含開発途上国)の南南協力、企業についての新たな潮流・影響を分析する。	西暦偶数年度開講。 BC12591と同一。 2025年度開講せず。 対面
CB25062	比較教育文化・教育援助政策論演習	2	1.0	3				途上国の教育について、参考文献(英文)を読む。	2025年度開講せず。 対面
CB25081	環境教育論	1	2.0	2	春AB	金5,6	山本 容子	環境教育の歴史、目標、内容、方法についての基礎的理解を図ることを目的とする。環境教育の発展過程・現状・課題を探りながら、環境教育の目的や方法と環境教育の授業の構成と展開の特質等を学び、今後の環境教育のあり方を考察する。可能なかぎり環境教育の授業の観察(ビデオ等)、野外での活動・観察も含める。	社会教育主事 実務経験教員。対面
CB25091	人権・平和教育論	1	2.0	2				人権・平和に関する一般的な知識を学ぶ。とくにグローバル化のなかで、国際社会においてスタンダードとなっている人権教育と、日本にみる平和教育について考える。	西暦偶数年度開講。 対面 2-6限
CB25141	言語教育論	1	2.0	2				言語教育に関する基本的な知識を学ぶとともに、現在の言語教育が抱える問題点について考える。	西暦偶数年度開講。 対面
CB25151	子どもと外国語	1	2.0	2	秋AB	木5,6	名畑目 真吾	音声言語や文字言語、語彙や文法などの観点から子どもの外国語学習・習得について専門的に学ぶ。また、講義を通して得た専門的な知識をもとに実際の授業や教材を分析し、現代の教育課題を理論的・批判的に考える。	西暦奇数年度開講。 対面
CB25162	生涯学習論演習I	2	1.0	3	秋AB	火2	上田 孝典	近年の社会教育・生涯学習の理論と実践に関する文献について、検討を行う。	社会教育主事 対面
CB25172	生涯学習論演習II	2	1.0	3	春AB	水3	丹間 康仁	この演習では、社会変動下での地域における生涯学習の基盤経営という視点から、子どもから大人までの学びあいを創り出す教育と社会のあり方について理論的に探究する。学校教育と社会教育を架橋する理論的な枠組みを捉えるため、文献や資料の内容を理解したうえで要約と論点を発表し、相互に意見を交流することで、地域学習支援と地域教育経営に関する理論的な知見を導き出す。	社会教育主事 対面(オンライン併用型)
CB25181	地域と教育	1	2.0	2				授業概要:地理学の概念の一つに、地方的特殊性と一般的共通性というものがある。日本の教育でいえば、学習指導要領を一般的共通性、それぞれの地域に応じた教育内容が地方的特殊とみなすことができよう。本授業では、後者の地方的特殊性、すなわち地域に応じた教育内容を講義しようとするものである。主として日本国内を対象とするが、外国にも目を向ける。講義を中心としながら、受講者の調べ活動も含めた授業とする。	西暦偶数年度開講。 対面
CB25191	比較高等教育論	1	2.0	2	春AB秋AB	木4	田中 正弘	学生間の活発な議論を通して日本の大学の課題を発見し、その課題の解決のために他国の制度をモデルとした改革案の作成を試みる。	対面
CB25192	比較高等教育論演習	2	1.0	3	秋AB	木3	田中 正弘	大学の授業で用いられる教育技法の一つである「ディベート」について、多様な技法を学ぶとともに、理論的思考力の育成を目的とする模擬授業を計画実践する。	対面
CB25201	社会教育論	1	2.0	2	春AB	金1,2	丹間 康仁	この授業では、生涯学習社会を実現する社会教育の原理と歴史をテーマに、学齢期に閉じない教育のあり方を探究する。学習者の特性に応じた教育のあり方や多様な機関の連携に基づく教育システムについて学修する。学習空間づくりと学び合うコミュニティづくりを通して、社会とかがわる学びを培っていくための方策について、具体的な実践事例に触れながら講義する。学びの多様化と複雑化が進む現代に求められる社会教育の空間、事業、職員、行政のあり方について議論する。	社会教育主事、学芸員 オンライン(オンデマンド型)
CB25211	教員政策と国際協力	1	2.0	2				本授業では教員を中心に据え、途上国の教育について学習します。社会の変化とともに学校教育に求められる教育成果や授業形態は大きく変化しています。その中で教員が如何に養成され、採用、配置されているか確認します。その上で学校や社会における教員の在り方を各国の「教師観」を中心に検討していきます。	2025年度開講せず。 オンライン(オンデマンド型)
CB25221	教育改革の国際比較	1	2.0	2				諸外国の教育改革に着目し、各国が取り組む教育をめぐる現代的な諸課題について、日本も含めた国際比較の観点から考察する。授業では、前提となる各国の教育理念・制度・政策についての理解を深めつつ、シティズンシップ教育、移民の教育、ユネスコが推進する国際的な教育プログラム、新自由主義的な教育改革、国際学力調査など、受講生の関心を加味しつつテーマを決定し、国際的な教育改革の動向と各国の対応について検討する。外国語(主として英語)の原典を参照しながら授業を進める。	2025年度開講せず。 対面

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
CB25311	教育社会学I	1	2.0	2	秋AB	木5,6	徳永 智子	教育社会学は、教育に関わる事象を社会現象としてみて、社会学の視点と方法で研究する学問である。教育社会学や関連領域の基本概念および理論を紹介しつつ、家族、学校、階層と教育、ノンフォーマル教育、教育問題、マイノリティと教育など、教育社会学が扱う幅広いテーマへの理解を深めていく。前半は、教育社会学の基礎を学び、後半はグローバル化と教育のテーマを主に扱う。	社会教育主事 対面
CB25312	教育社会学演習I	2	1.0	3	秋AB	木4	徳永 智子	教育社会学や関連領域の基本概念および理論を学び、様々な教育事象を社会的な観点から分析する力を身に付ける。階層と教育、若者とトランジション、グローバル化と教育、ジェンダー・セクシュアリティと教育、若者文化、質的研究方法など、教育社会学が扱う幅広いテーマや方法論への理解を深めていく。毎回、受講生が文献に基づく報告をし、全員で討論する。	対面
CB25322	教育社会学探究I	2	2.0	3				文献を講読し、討議・検討することで、社会的な探究を必要とする問題に着目する。次いで、問題のテーマ化を図りながら探究の視点を定めることにより、探究すべき課題を導出する。さらに、課題解明のための方法を学習し、調査を企画設計する。質問紙やインタビュー・ガイドの作成を試みると同時に、調査の実施、データの分析、結果の報告について学習する。	社会教育主事（2014年度までの「教育調査実習」に該当する。） 2025年度開講せず。 対面
CB25411	教育社会学II	1	2.0	2	春AB秋AB	火1	太田 知彩	本講義では、私たちが「あたりまえ」に経験してきた教育の役割や課題について、教育に関わる様々な事象を社会学の視点と方法で研究する教育社会学の主要な理論や概念、実証的知見をもとに学習する。この作業を通じて、相互に影響しあう教育と社会の複雑な関係性について理解を深め、現代社会における教育のあり方について批判的に考察する。	対面
CB25412	教育社会学演習II	2	1.0	3	春AB	火5	太田 知彩	本演習では、受講生の関心に基づいて教育社会学の論文（『教育社会学研究』や『子ども社会研究』等）を毎回1本精読し、受講生の報告と討議を行う。この作業を通じて、教育社会学研究における課題導出や研究方法論の決定、データ分析、結果の報告といった一連の過程について理解を深める。	対面

専門研究(専門)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
CB26014	教育学専門研究	4	2.0	4	通年	応談	教育学類全教員、 教育学類長	卒業研究を履修中または履修済みの、大学院への進学希望者を対象に、研究に求められる各種力量の育成・深化を図る。受講者の既習事項に鑑みて、指導教員が内容を構成する。	担当教員との連絡を綿密にとること 実務経験教員 対面

社会教育主事養成コース(専門)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時間	担当教員	授業概要	備考
CB27011	現代社会と社会教育	1	2.0	2・3	秋AB	火3,4	上田 孝典	現代に生きる人々が必要とされる学びとは何かについて、現代社会に関わる課題と社会教育の実践から検討する。	社会教育主事 対面
CB27021	生涯学習の理論的検討	1	2.0	2・3				生涯学習の理論について習得する。日本や諸外国の生涯学習に関する歴史、制度、政策を踏まえながら、実践の違いについて比較検討する。また日本の生涯学習をめぐる各地の取り組みについて検討し、「学習」の公共性について理解を深める。	社会教育主事 西暦偶数年度開講。 対面 2-6限
CB27031	生涯学習実践分析	1	2.0	2・3	通年	集中		日本各地の生涯学習に関する制度とその事業展開について調査を行い、対象、目的、方法、テーマや内容などについて検討を行う。これらの事例分析を通じて、生涯学習の実践の在り方についての理解を深める。	社会教育主事。 西暦奇数年度開講。 対面
CB27061	社会教育計画論I	1	2.0	2・3	春C	火3,4 集中	丹間 康仁	社会教育計画の策定、実施、評価の方法について体系的に学ぶための基礎を習得し、フィールドワークの計画をたてる。	社会教育主事（2019年度以前の入学生を対象） 対面
CB27071	社会教育計画論II	1	2.0	2・3	秋C	火3,4 集中	丹間 康仁	地域社会において社会教育計画がどのように策定され、実践されているのかについて、フィールドワークを行い、調査する。最後に振り返りと報告書を作成する。	社会教育主事（2019年度以前の入学生を対象） 対面
CB27082	社会教育課題研究	2	2.0	2・3	通年	集中、 応談	丹間 康仁	この授業では、社会における人間の暮らしや生き方をテーマに、少子高齢化が進むなかで地域再生を目指す学びのプロセスについて探究する。社会教育における学びには、問題解決への主体的な関わりを通して、既存の価値観や行動を変容させる自己教育のプロセスがみられる。社会の客体から主体へと人間が成長するプロセスを支える社会教育の理論に基づき、地域社会への幅広い視野から学習と教育のあり方について、自らテーマを設定し研究を行う。	社会教育主事 西暦奇数年度開講。 対面(オンライン併用型)

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	担当教員	授業概要	備考
CB27083	社会教育実習		3	1.0	2・3	春AB秋AB 春C秋C	水4 集中 丹間 康仁	この授業では、地域における社会教育施設等において実習を行う。また、基礎自治体における社会教育の条件整備を促えるため、公民館、図書館、博物館または教育委員会等に実際に足を運んで、施設・機関の意義や職務の実態に触れる。事前・事後指導では、ディスカッションまたはプレゼンテーション方式により、実習にあたっての目標設定や実習後のふりかえりを行う。実習成果については各履修者が原稿を執筆して、実習報告書を刊行する。具体的な実施場所と日程については、掲示およびオリエンテーションで説明する。	社会教育主事（2020年度入学生から対象） 対面
CB27091	社会教育経営論I		1	2.0	2・3	春C	火3,4, 集中 丹間 康仁	この授業では、社会教育・生涯学習に関する基礎的な理解を踏まえて、連携・協働、ガバナンス、マネジメント等の経営論的な視点から、地域づくりにおける社会教育の意義や、学校と地域の関係構築のなかで生まれる社会教育の可能性について具体的な方法と戦略を学ぶ。	社会教育主事（2020年度入学生から対象） 対面（オンライン併用型）
CB27101	社会教育経営論II		1	2.0	2・3	秋C	火3,4 集中 丹間 康仁	この授業では、教育経営の主体として地域が位置づく論理を理解し、子どもたちの学びを地域と学校の協働体制によって生み出すための基礎的な知識と基本的な視点を獲得する。学校教育と社会教育の双方の視点から、学びあいに基づく持続可能な社会づくりの展望を描き、少子高齢型人口減少社会に適合する地域教育システムのあり方を描く。	社会教育主事（2020年度入学生から対象） 対面（オンライン併用型）